



甲斐市教育振興基本計画

リーフレット版

# 創甲斐教育推進大綱

～甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり～

平成22年4月  
甲斐市教育委員会

# 創甲斐教育推進大綱 の基本方針

私たち甲斐市民は、以下の基本理念のもと『人づくり』を目指していきます。

## ～このようにして大綱を策定してきました～

- ・時代の変化に伴い、国は教育基本法やいわゆる教育三法の改正、学習指導要領の改訂、さらには、新たに「教育振興基本計画」を策定する等、教育の改革を行っています。
- ・山梨県もこうした状況を踏まえ、山梨県教育の振興を図るために、「やまなしの教育振興プラン」として、「教育振興基本計画」を策定し、新しい時代にふさわしい教育行政の在り方や施策の基本的方向性が示されました。
- ・平成21年6月～平成22年2月まで、甲斐市「創甲斐教育推進大綱」策定会議を設置し、山梨大学の進藤聰彦教授を会長に、20名の委員が慎重かつ活発に協議を重ねてきました。
- ・子どもたちの現状や教育環境の変化を分析したところ、現代の子どもたちは、「人間関係形成能力」「国語力」「学習習慣」「読書・体験活動」「いじめ・不登校の存在と問題行動」「規範意識や倫理観」「体力・運動能力」「生活習慣」などに課題があり、教育は学校だけでなく、家庭や地域社会の教育力を高めていく必要があります。
- ・その中で、学校教育、生涯学習、スポーツ、図書館等、今後の全ての甲斐市教育の在り方について、この大綱の中に示すことにしました。
- ・その後、平成21年12月25日～平成22年1月15日の間、ホームページ上に「創甲斐教育推進大綱（案）」を公開し、パブリックコメントを寄せて頂きました。
- ・そして「甲斐市に生まれ、甲斐市で暮らし、人生を歩んでいく甲斐市民の進むべき方向とそれを実現するための基本的な施策」を明らかにするための全人教育計画を策定しました。

## 基　本　理　念

### ▷「甲斐市で育ち、甲斐市を育てる人づくり」

豊かな自然環境と利便性の高い都市機能が共存する『甲斐市』で、学び育つ子どもが、心身ともに一人前の人間に成長し、社会人となり甲斐市内外で子育てをし、甲斐市を『ふるさと』として育てていく『人づくり』を目指していきます。

## 基 本 目 標

次の2つの基本目標を掲げて「創甲斐教育」の振興を図ります。

### △ 今を生き、将来を生きる力をはぐくむ甲斐っ子づくり

家庭・地域・学校や行政等、社会全体が連携して、キャリア発達を重視した生き方教育を行うことで、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」をはぐくみ、子どもたち一人ひとりが自己実現を図り、甲斐市で育っていく誇りを実感していく人づくりに努めます。

※キャリア発達とは、社会との相互関係を保ちつつ、社会の中で果たす役割や自分らしい生き方を展望し実現していく過程のこと。

### △ 健やかで潤いがあり、活気に満ちた社会基盤づくり

生涯にわたり、健康で生き甲斐をもって生活するために、一人ひとりのニーズに応じて、いつでもどこでもスポーツに親しむ事ができること。また、いつでもどこでも学習機会が得られ、活用する場が得られること。さらに、魅力ある文化活動や優れた文化芸術とふれ合い、健やかで潤いがあり、活気に満ちた人生を送れる社会基盤づくりに努めます。

## 体 系 図

### 国の「教育振興基本計画」

(平成20年7月1日制定)

### やまなしの教育振興プラン -山梨県教育振興基本計画-

(平成21年2月制定)

### 甲斐市総合計画

～緑と活力あふれる生活快適都市～

## 創甲斐教育推進大綱

### －甲斐市教育振興基本計画－

\*毎年の施策は右側の学校教育指導方針や各推進計画で具体化します。

#### <施策の具体的な方向> \*基本方針や推進計画で毎年具現化

1 学校教育の充実 → 「甲斐市学校教育指導方針」

2 家庭・地域・学校の連携強化

3 生涯学習・文化活動の推進

4 スポーツの振興

5 図書館活動の推進

→ 「甲斐市生涯学習推進計画」

→ 「甲斐市スポーツ推進計画」

→ 「甲斐市図書館事業推進計画」

# 重 点 施 策

基本目標を達成するため、家庭・地域・学校や行政等、甲斐市全体で教育に取り組む「横」の連携と、幼児教育から小・中・高等教育、さらには社会生活への発達段階に応じた「縦」の接続とに留意しつつ、特に6つの施策について重点的に取り組みます。

## 1 体験を通して生き方を学ぶ「キャリア教育の推進」

発達段階に応じた体験プログラムによる実践、幼・保・小・中連携による生き方教育・進路指導の推進等を図るとともに、企業や関係機関との連携を通して、将来に対する夢や希望をいだき、変化の激しい社会で生きる力を培うキャリア教育の推進に努めます。

## 2 みんなで取り組む「地域で取り組む教育活動の推進」

地域の大人が年齢性別を問わず、みんなが自分にできることで学校を支援する体制づくりを進め、学校内外の安全確保、知恵や体験伝授、地域活動への子どもの参加、開かれた学校づくりなど地域みんなで取り組む教育活動の推進に努めます。

## 3 思いやりと規範意識をはぐくむ「豊かな心の育成」

家庭や地域と連携した道徳教育の推進や読書活動の推進、勤労奉仕作業などを通して、自尊感情の高揚や他人を思う心の育成、社会貢献の精神や規範意識の育成を発達段階に応じてはぐくみ、いじめや不登校などの今日的問題の改善に努め、豊かな心の育成に取り組みます。

## 4 自己表現力と国語力の向上をめざす「確かな学力の育成」

基礎・基本の定着とそれらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成に努めます。特に、コミュニケーションを図る上で必要な自己表現力の向上と他の学習の基礎となる国語力の向上を図るとともに学習意欲を高め、自ら学び自ら考える力をはぐくみます。

## 5 健康でたくましく生きるからだを養う「健やかな体の育成」

心身の健康状態に対応するための健康教育や食育の推進、危険から身を守るために回避力をはぐくむ安全教育の推進、生涯にわたって運動に親しむ習慣や意欲・能力の育成を通して、健やかな体の育成に努めます。

## 6 生き甲斐のある生活をはぐくむ「生涯学習・スポーツ・文化の振興」

市民一人ひとりが、生涯にわたって、健康で潤いのある生活、豊かで生き甲斐のある生活が送れるよう、読書の機会や学習・体験の場、スポーツ・レクリエーション、文化・芸術鑑賞の機会を充実させ、生涯学習・スポーツ・文化の振興に努めます。

# ▶ 具体的施策・・・・・・・・・・・ 5つの大きな施策の概要を示します。学校・家庭・

## 1 学校教育の充実

### (1) キャリア教育の推進

- ◎体験的な学習プログラムの開発と実践を進めます。
- ◎幼小中連携による一貫した進路指導を推進します。
- ◎小学校での職場見学、中学校での職場体験を推進します。

キャリア教育とは… 子どもたちが将来に向けて、夢や希望を持ち、学ぶことや働くことの意義を理解し、自分の生き方について考え、意欲を高め、変化の激しい社会で生きる力を培う教育です。

- ◎アントレプレナーシップ教育など多角的キャリア教育を進めます。
- アントレプレナーシップ教育とは「チャレンジ精神、創造性、積極性、探求心等」といった資質・能力をはぐくむもの。

### (2) 豊かな心の育成

- ◎地域公開などを通して、道徳教育を推進します。
- ◎地域人材等を活用し、豊かな体験活動を推進します。
- ◎読書活動の推進と拡充を進めます。

- ◎不登校問題への取組の充実に努めます。
- ◎いじめ問題への取組の充実に努めます。

### (3) 確かな学力の育成

- ◎基礎的・基本的な知識や技能の定着に努めます。
- ◎思考力・判断力・表現力等の育成を図ります。
- ◎国語力の向上・言語活動の充実を図ります。
- ◎甲斐市子ども読書活動推進計画に基づいた学校内外での読書の推進を図ります。

- ◎理数教育の充実に努めます。
- ◎個性を生かす教育の充実に努めます。
- ◎学習習慣の確立に努めます。

### (4) 健やかな体の育成

- ◎小学生で水泳25m完泳できる指導の推進を含め、走る、投げる、跳ぶなど基本の運動の推進を図り、体力の向上に努めます。

- ◎健康・安全教育の推進を図ります。
- ◎学校給食での地産地消を促進し食育の推進を図ります。

### (5) 特別支援教育の充実

- ◎学校教育支援員の充実を図ります。
- ◎就学相談の充実に努めます。

- ◎個別支援計画の活用を図り、自立と社会参加の促進に努めます。

### (6) 時代の要請に応える教育の推進

- ◎青少年を有害環境から守るための取組を推進します。
- ◎環境教育や福祉教育、人権教育、男女平等教育等の充実に努めます。
- ◎電子黒板などを利用した情報教育の充実に努めます。

- ◎外国人講師の活用を通して、国際理解の推進とコミュニケーション能力の育成に努めます。
- ◎外国語通訳者の活用を図り、外国人児童生徒等への教育の充実に努めます。

### (7) 学校教育の環境整備

- ◎学校施設の充実に努めます。
- ◎学校評価システムの学校運営への活用を図り、学校運営の充実に努めます。
- ◎就園奨励費及び就学援助費の充実を図り、就園・就学の奨励に努めます。
- ◎市指定研究校での研究成果等の蓄積・活用に努めます。



地域・行政が連携して実現していく内容です。ともに取り組んで行きましょう。

## 2 家庭・地域・学校の連携強化

### (1) 家庭教育への支援

- ◎子育てに関する学習機会の充実に努めます。
- ◎子育てに関する相談体制（家庭児童相談室、子育てひろば、ヤンチャリカ、児童館など）の充実に努めます。

- ◎子育て支援コーディネーターの育成と相互のネットワーク化に努めます。

### (2) 幼児教育の推進

- ◎幼稚園・保育園から小学校への円滑な移行を図るため、幼稚園、保育園、小学校の連携の充実を図ります。
- ◎幼稚園・保育園での自己表現活動の実践に努めます。

- ◎基礎体力を身に付ける遊びプログラムの実践や命を大切にする心をはぐくむ活動の実践を進めます。

### (3) 地域で取り組む教育活動の推進

- ◎地域住民による学校支援体制の整備に努めます。
- ◎幼稚園・保育園用体験活動プログラムを小学校へ連動させるなど、体験活動推進体制の整備に努めます。
- ◎青少年育成甲斐市民会議等の取組をもとに地域活動への参加促進を図ります。
- ◎あいさつ声かけ運動・継続的な通学路の安全確保活動など、地域のボランティア活動の推進に努めます。

- ◎児童館での体験講座の実施など、放課後や週末の子どもたちの体験・交流活動等の場づくりを進めます。

- ◎学校ホームページやリーフレット等を活用した情報発信などにより、開かれた学校づくりの推進を進めます。

- ◎郷育の日事業の充実に努めます。

## 3 生涯学習・文化活動の推進

### (1) 生涯学習推進体制の充実

- ◎社会教育委員の会議・公民館運営審議会などの推進組織の機能強化を図ります。

- ◎甲斐市広報誌やホームページ等を活用して、学習情報の提供の充実・普及啓発の充実に努めます。

### (2) 多様な生涯学習の機会

- ◎様々な学習機会の充実に努めます。

### (3) 生涯学習環境の充実

- ◎竜王庁舎増築事業に伴う新竜王北部公民館の整備など、生涯学習施設・体制の充実に努めます。

- ◎公民館、地域ふれあい館における自主事業の充実など生涯学習コンテンツの充実に努めます。

### (4) 青少年の健全育成

- ◎青少年活動団体等各種グループの育成及び指導者の育成を通して、青少年活動の推進に努めます。
- ◎各種団体の相互連携の推進を通して、青少年健全育成推進体制の確立に努めます。

- ◎有害図書や有害広告物等の撤去活動など、環境浄化の啓発を推進します。

- ◎電話や通所による青少年の教育相談の充実に努めます。

- ◎育成会（子どもクラブ）等の育成・支援に努めます。

### (5) 文化芸術に親しむ機会の充実

- ◎双葉ふれあい文化館を中心市内施設を活用し地域における鑑賞機会の提供に努めます。
- ◎文化芸術の教育普及活動の充実に努めます。

- ◎平成25年度国民文化祭での甲斐市の運営体制を確立します。

### (6) 文化財の保存と継承

- ◎文化財の保存・修理・活用・継承に努めます。

## 4 スポーツの振興

### (1) 生涯スポーツの振興

- ◎年間を通して「市民一人一スポーツ」の推進に努めます。
- ◎子どもの体力向上を図るため、小学生が水泳で25m泳げる機会の充実に努めます。

- ◎スポーツ活動の促進と健康増進のため、参加機会の充実に努めます。
- ◎スポーツ指導者等の養成・確保活用に努めます。
- ◎スポーツ施設の利用拡大・充実に努めます。

### (2) 市体育協会やスポーツ少年団等の育成

- ◎県代表として県外で行われる大会に出場する団体へ補助などを通じて、スポーツ交流の推進に努めます。

- ◎競技力向上を図る指導者の養成を図ります。
- ◎スポーツ少年団の育成に努めます。

### (3) スポーツ施設の整備充実

- ◎管理指導員体制の充実と施設空き情報の公開を進め、スポーツ施設の利用拡大を図るとともに、市内スポーツ施設の整備充実に努めます。



## 5 図書館活動の推進

### (1) 図書館資料の充実

- ◎図書館資料の収集・整理・保存に努めます。

### (2) 図書館利用者サービスの充実

- ◎利用者サービスの充実に努めます。

- ◎ホームページ、インターネットサービスの充実に努めます。

### (3) 文化活動の場としての図書館事業の充実

- ◎年齢に応じた文化活動の展開による図書館利用の促進及び読書の推進を図ります。

### (4) 学校図書館との連携

- ◎甲斐市図書館情報ネットワークを活用した学校図書館への支援に努めます。

- ◎図書館ボランティアによる学校読書活動の支援を図ります。

### (5) 甲斐市子ども読書活動推進計画の取組

- ◎子育てにおける読書活動の援助を図りながら、家庭・地域における読書活動を進めていきます。
- ◎幼・保育園等及び小・中学校における読書活動の充実を支援していきます。

- ◎公共図書館における読書活動を図書館ボランティア、読書ボランティアの養成を図りながら進めていきます。

# 具体的な数値目標

## 1 学校教育の充実

- ◆読書を30分以上する小・中学生の割合を平成20年度小39.6%中30.1%から平成26年度には小50%中40%へ高めます。
- ◆平成20年度の不登校率1.92%を平成26年度には1.41%に削減していきます。
- ◆宿題の他にも家庭学習をする小・中学生の割合を平成20年度小63.7%中51.4%から平成26年度には小80%中70%に向上させて行きます。

## 2 家庭・地域・学校の連携強化

- ◆学校ボランティアをしてくださる人数を平成26年度には400人に増やします。

## 3 生涯学習・文化活動の推進

- ◆公民館が主催する親子、子ども向け生涯学習講座への参加者数を平成20年度802人から平成26年度には1,200人に増加させていきます。

## 4 スポーツの振興

- ◆スポーツイベントに参加した人数を平成26年度には75,000人に増やします。

## 5 図書館活動の推進

- ◆市民の図書館利用カード登録率を平成20年度30%から平成26年度には45%に増やします。

創甲斐教育推進大綱は、市民の皆様と手を携えてこれから甲斐市を担う子どもの育成に努めていく計画です。また、甲斐市に住み、生涯にわたり健康で生き甲斐をもって生活するために、学習やスポーツなど文化的な社会基盤づくりを進める計画でもあります。

2010年度（平成22年度）～2019年度（平成31年度）の10年間の「教育振興基本計画」ですが、2014年度（平成26年度）をめどに、計画の修正を図ることにしています。

特に、「自己表現力・国語力の育成」、「健康・体力づくり」についても基本目標や重点施策に掲げ、推進していくものであります。

家庭・地域・学校や行政等、甲斐市全体で教育に取り組み、ともに「創甲斐教育」を進めていきましょう。

### ■策定委員

会長 進藤 聰彦／副会長 天野 七郎 堀井 啓幸

山口 正智／渡邊 利昭／長田 一三／滝川 美幸／渡邊 明子／祢津 佳俊／田中 實／大森 ひろみ／金丸 美智雄／小見山 義廣／小田切 千尋／相川 芳廣／飯室 文雄／宮坂 雄次郎／石合 廣光／長田 明美／市村 智